

令和 7 年度

大学院薬学研究科

薬学専攻

博士課程

学生募集験要項

■ 一般入試（1 期・2 期）

■ 社会人推薦（1 期・2 期）

昭和薬科大学

〒194-8543 東京都町田市東玉川学園三丁目 2 番 1 号

教務課大学院係： TEL 042-721-1518（直通）

FAX 042-721-1588

アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

本学の理念「薬を通して人類に貢献」に基づき、大学院薬学研究科薬学専攻博士課程は、高度な総合的薬学専門知識を身に付け、先端薬学の基礎及び応用研究を通して、自らが意欲的かつ創造性豊かに研究を遂行し、国際的なレベルで医療薬学の発展に寄与できる人材の育成を教育目標としている。薬学のみならず広く科学を学んだ学生、社会人並びに留学生を主な対象とし、国内外から幅広く以下の人材を募集する。

1. 基礎薬学並びに臨床薬学領域において真理探究への情熱と忍耐力を有する者
2. 知的好奇心に富み、幅広い知識の習得に積極的に取り組む柔軟な姿勢を有する者
3. 国際的な視野に立ち、自ら学び、研究能力を高める熱意を有する者
4. 高い倫理観を有し、研究能力を高めるための自己研鑽を継続する意志を有する者
5. 社会に貢献しようとする意志を持つ者

学内全面禁煙について

本学は学内全面禁煙です。通学途中、学校周辺地域における喫煙も禁止しています。入学手続き時には「禁煙誓約書」（本学所定様式）を提出していただきます。



令和7年度 大学院薬学研究科（博士課程）入学試験要項

1 募集人員

専攻名	薬学専攻
募集人員	3名

2 分野別研究指導教員

大学院薬学研究科薬学専攻博士課程の分野と研究指導教員

代表電話 042-721-1511

分野	研究指導教員		研究室・部門
メディシナルケミストリー	教授	伊藤 俊将	医薬分子化学
医薬品有機化学	准教授	森田 延嘉	薬化学
	教授	岡本 巖	薬品化学
医薬品物性学	教授	秋澤 宏行	薬品物理化学
	教授	井上 能博	統合薬学教育
	教授	唐澤 悟	薬品分析化学
環境健康科学	教授	石井 功	衛生化学
	教授	岸本 成史	薬学教育推進
	教授	吉永 真理	臨床心理学
	准教授	庄野 あい子	公衆衛生学
分子細胞生物学	教授	伊東 進 令和10年3月退職予定	生化学
	教授	金本 大成 令和9年3月退職予定	微生物学
	教授	増田 豊 令和9年3月退職予定	応用薬物治療
漢方・医薬資源学	未 定		薬用植物資源
	教授	中根 孝久	生薬・天然物化学
病態解析・薬物治療学	教授	水谷 颯洋 令和10年3月退職予定	薬物治療学
薬理・医薬品安全性学	教授	渡邊 泰男 令和9年3月退職予定	薬理学
薬剤・薬物動態学	未 定		薬剤学
	教授	山崎 浩史 令和8年3月退職予定	薬物動態学
医薬品情報解析・医薬品評価学	教授	菊池 千草	地域医療
	未 定		応用薬物治療
	教授	渡部 一宏	実践薬学
	教授	原 梓	社会薬学

連携部門 【連携部門で研究】

国立成育医療研究センター

※連携部門を希望する場合は、

国立医薬品食品衛生研究所

教務課大学院係へお問合せください。

(注) 各領域の教育及び研究内容については、11 ページ「令和 6 年度薬学専攻博士課程授業科目と担当教員」及び別紙（大学院ガイド 2025）「令和 6 年度薬学専攻博士課程分野別研究テーマ」をご参照ください。

3 出願資格

博士課程（標準修業年限 4 年）に出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 大学の薬学（修業年限が 6 年であるものに限る）、医学、歯学又は獣医学部を履修する課程を卒業した者（令和 7 年 3 月までに卒業見込みの者を含む）
- (2) 外国において、学校教育における 18 年の課程を修了した者（令和 7 年 3 月までに修了見込みの者を含む）
- (3) 修士課程、博士課程（前期 2 年の課程）又は専門職学位課程を修了した者（令和 7 年 3 月までに修了見込みの者を含む）
- (4) 本学大学院が、個別の入学資格審査により、大学の薬学（修業年限が 6 年であるものに限る）医学、歯学又は獣医学を履修する課程を卒業した者、若しくは修士課程、博士課程（前期 2 年の課程）又は専門職学位課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 7 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者

【社会人推薦】

- ・社会人推薦を希望する場合は、上記（1）～（4）のいずれかに加え、企業、研究所、大学、病院、薬局等の実務経験が入学時点で 1 年以上あることが条件となります。
- ・社会人推薦については、本大学院への入学を強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる方とします。また、出願時において在職する（在職見込みを含む）官公庁その他民間会社等の所属長の受験承諾が得られる方とします。

【入学資格審査】

- ・出願資格（3）の「修士課程、博士課程（前期 2 年の課程）又は専門職学位課程」とは、日本国内の大学院の修士課程、博士課程（前期 2 年の課程）又は専門職学位課程を示します。

ア．入学資格審査申請受付期間

1 次	令和 6 年 6 月 4 日 ～6 月 14 日
2 次	令和 6 年 8 月 26 日～9 月 6 日
3 次	令和 7 年 1 月 14 日～1 月 24 日

イ．入学資格審査申請を希望する方は、事前に教務課大学院係へ問い合わせてください。

4 出願手続

(1) 出願期間

一般入試	1 期	令和 6 年 9 月 9 日 (月) ～ 9 月 27 日 (金) まで (必着)
	2 期	令和 7 年 1 月 27 日 (月) ～ 2 月 12 日 (水) まで (必着)
社会人推薦	1 期	令和 6 年 6 月 20 日 (木) ～ 7 月 2 日 (火) まで (必着)
	2 期	令和 7 年 1 月 27 日 (月) ～ 2 月 12 日 (水) まで (必着)

(2) 事前面談

出願を希望される方は、本学ホームページの「お問い合わせフォーム（事前面談申込含）」から、事前に面談予約のうえ、出願前に志望する研究室・部門の研究指導教員と必ず面談してください。

研究室・部門の研究テーマについては（別紙：大学院ガイド 2025）を参照してください。

(3) 出願方法

出願を希望される方は、以下の書類を出願期間内に必着となるよう、「簡易書留」にて郵送してください。また、入学検定料は、出願期間内に指定の銀行口座にお振り込みください。

（注）出願期間を過ぎた場合は受理できません。

(4) 出願先（郵送先）

〒194-8543 東京都町田市東玉川学園三丁目 2 番 1 号

昭和薬科大学教務課大学院係

E-mail kyoumu2@ad.shoyaku.ac.jp

電 話 042-721-1518（直通）

受付時間：＜月曜～金曜＞午前 9 時～午後 4 時 ＜土曜＞午前 9 時～正午

※日曜祝日、その他大学の定める休日を除く

(5) 出願書類及び入学検定料

出願書類	摘要
1. 入学願書	本学所定の用紙 枠内に写真（縦 4 cm×横 3 cm、裏面に氏名記入、上半身、脱帽正面向きで、3 ヶ月以内に撮影）を貼ってください。
2. 成績証明書	出身学校の長（学長、学部長等）が作成したもの。
3. 卒業（見込）又は 修了（見込）証明書	出身学校の長（学長、学部長等）が作成したもの。
4. 受験承諾書 （在職しながら入学 する社会人のみ）	本学所定の用紙 官公庁その他民間会社等に在職中の方は、所属長の受験承諾書を提出してください。なお、本学大学院への入学に際して退職する場合は、提出する必要はありません。
5. 志願理由書 （社会人推薦のみ）	本学所定の用紙（400 字以内、横書）
6. 推薦書 （社会人推薦のみ）	本学所定の用紙 官公庁その他民間会社等に在職中の方は、指導教員等の推薦書に代えて、所属長の推薦書を提出することができます。
7. 修士学位論文の要旨 （社会人の場合は、研究 経過報告書又は業務 内容報告書）	大学院修士課程修了（見込）者は提出してください（A4 用紙 2 枚以内）。 なお、官公庁その他民間会社等に在職中の方は、修士学位論文の要旨に代えて、研究経過報告書又は業務内容報告書（A4 用紙 4 ページ以内）を提出してください。
8. 受験票返送用封筒	郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手 344 円（速達）を貼付した封筒を同封してください。
9. 資格の証明書 （コピー）	入学試験の外国語（英語）の免除を希望する方は、出願時に資格の証明書のコピーを提出してください。 （有効期間：出願日より過去 4 年以内に受験したもの）
10. 入学検定料	35,000 円（銀行振込）

※修士課程修了者は、学部の「成績証明書」「卒業証明書」および修士課程の「修了証明書」を提出してください。

※「志願理由書」「推薦書」は手書き可ですが、データ入力を希望される場合は、指定フォーマットをメール添付でお送りしますので、本学ホームページの「お問い合わせフォーム（事前面談申込含）」からご連絡ください。

(6) 出願上の注意事項

ア. 提出書類の不足、記載事項に不備がある場合には、出願書類を受理できないことがあるので、出願の際に十分確認してください。

なお、出願書類受理後、入学志願票等の記入に虚偽が判明した場合は、「受験資格の無い方」として取り扱うことがあります。

イ. 出願書類受理後には、記載事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、速やかに教務課大学院係まで連絡してください。

- ウ．入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。
- エ．出願書類及び既納の入学検定料は、理由を問わず返還・返金いたしません。
- オ．入学試験の専門科目および専門英語は出願時に選択してください。受験時の変更は認めません。

5 外国人留学生（若干名）

(1) 出願資格

- ア．外国において学校教育における 18 年の課程（最終の課程は薬学、医学、歯学又は獣医学の課程）を修了した者、又は令和 7 年 3 月までに修了見込みの者
- イ．外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院が、当該研究の成果等により、大学の薬学、医学、歯学又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ウ．外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院が、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

(2) 出願書類

国外からの出願者は、日本国内在住の身元保証人を通して書類を提出してください。なお、出願資格のイ、ウで出願する方は、事前に出願資格の認定が必要となりますので、3 の (4) (3 ページ) に定める申請をしてください。

出願書類	摘要
1. 入学願書	本学所定の用紙 枠内に写真（縦 4 cm × 横 3 cm、裏面に氏名記入、上半身、脱帽正面向きで、3 ヶ月以内に撮影）を貼ってください。
2. 成績証明書	出身大学の長（学長、学部長等）が作成したもの。
3. 卒業（見込）又は 修了（見込）証明書	出身大学の長（学長、学部長等）が作成したもの。
4. 推薦書	本学所定の用紙 推薦入学試験の場合に提出してください。大学等に在学中の指導教員等が作成したもの。なお、官公庁その他民間会社等に在職中の方は、指導教員等の推薦書に代えて、所属長の推薦書を提出することができます。
5. 外国人登録原票 記載事項証明書 もしくは住民票	現に日本に在留している外国人で入学を志願する方（在留期間が 90 日を超える方）は、法務省が発行する「外国人登録原票記載事項証明書」又は市区町村長が発行する「住民票」を提出してください。
6. パスポートの写し	国外からの出願者は、パスポートの写しを提出してください。
7. 受験票返送用封筒	郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手 344 円（速達）を貼付した封筒を同封してください。
8. 入学検定料	35,000 円（銀行振込）

6 選考方法

(1) 試験日程および試験科目

試験日

一般入試	1 期	令和 6 年 10 月 11 日（金）
	2 期	令和 7 年 3 月 4 日（火）
社会人推薦	1 期	令和 6 年 7 月 18 日（木）
	2 期	令和 7 年 3 月 4 日（火）

試験科目

一般入試	学力試験	英語 (60 分)	・一般英語（必須） ・専門英語（化学系英語、生物系英語、医療系英語から 1 分野を出願時に選択） ※本学が貸与する英和辞典のみ使用可
		専門科目 (60 分)	・下記 15 科目から 1 科目を出願時に選択 ・有機反応化学 ・有機合成化学 ・医薬品化学 ・生薬・天然物化学 ・分析化学 ・物理化学 ・衛生薬学 ・感染免疫学 ・生化学 ・薬理学 ・薬物治療学 ・薬剤学 ・薬物動態学 ・臨床心理学 ・臨床薬学（医薬品情報学、薬効解析学、医薬品安全性学）
	面接 (約 30 分)		・卒業論文（修士論文）（社会人は業務内容）のプレゼンテーション（10～15 分）／質疑応答（5～10 分） ※プロジェクターを使用し、パワーポイントで作成した資料を用いて発表 ・面接（約 10 分）
社会人推薦	学力試験	英語 (60 分)	・一般英語（必須） ・専門英語（化学系英語、生物系英語、医療系英語から 1 分野を出願時に選択） ※本学が貸与する英和辞典のみ使用可
	面接 (約 30 分)		・卒業論文（修士論文）（社会人は業務内容）のプレゼンテーション（10～15 分）／質疑応答（5～10 分） ※プロジェクターを使用し、パワーポイントで作成した資料を用いて発表 ・面接（約 10 分）

※学力試験（筆記試験）、面接並びに出願書類の記載事項を総合して判定します。

※面接時に使用するパワーポイント資料は、試験日の 1 週間前までに教務課大学院係宛にお送り

ください。なお、提出方法については受験票発行時にご案内します。

※以下のいずれかの資格を有する方は、英語を免除することができます。免除を希望し、資格の証明書（コピー）を提出した場合、英語を除いた試験科目で評価します。

（有効期間：出願日より過去4年以内に受験したもの）

【TOEIC：600点以上、TOEFLiBT：50点以上、実用英語技能検定：準1級以上】

※いずれの試験科目も、希望により英語での受験が可能です。出願時にご相談ください。

時 間

一般入試	9:30～10:30	11:00～12:00	13:00～
	英 語	専門科目	面接
社会人推薦	9:30～10:30	11:00～	
	英 語	面接	

(2) 試験場 昭和薬科大学

(3) 受験上の注意事項

- ア. 試験に関する諸注意等を行いますので、午前9時15分までに試験室の指定された席に着くよう余裕をもって行動してください。
- イ. 試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。なお、交通遅延その他やむを得ない事情で遅刻した場合は、教務課大学院係に申し出て指示を受けてください。
- ウ. 受験票を持参してください。なお、受験票を忘れた場合は、試験開始前に教務課大学院係にその旨を申し出てください。
- エ. 試験時の机上には、受験票、筆記用具以外のものは置かないでください。
- オ. 携帯電話などは、試験室に入る前に電源を切っておいてください。
- カ. 受験票は、入学手続きの際に必要となりますので、試験終了後も保管してください。

7 合格発表

(1) 発表日時

一般入試	1期	令和6年10月18日（金）	午後1時（予定）
	2期	令和7年3月6日（木）	午後1時（予定）
社会人推薦	1期	令和6年7月22日（月）	午後1時（予定）
	2期	令和7年3月6日（木）	午後1時（予定）

(2) 発表方法

本学ホームページおよび本学所定の掲示板（本館1階ホール、事務室横の掲示板）に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続きに必要な書類を郵送します。

（注）電話等による問い合わせには一切応じません。

8 入学手続

入学試験に合格した方は、下記の手続期間に所定の納付金と提出書類を揃え、入学手続をしてください。

- (1) 手続期間 令和7年3月6日(木)～3月13日(木)(期間内必着)
- (2) 提出書類 合格通知書とともに送付した書類を読み、遺漏無く提出してください。
- (3) 入学手続上の注意事項
 - ア. 入学手続期間内に手続を完了しなかった方については、入学を辞退したものとして取り扱います。
 - イ. 必要な書類と入学金及び学生納付金が全て揃っていない場合には受理できませんので、書類等の提出の際に十分確認してください。
 - ウ. 提出書類は返還しません。
 - エ. 入学手続後にやむを得ない理由で入学を辞退する場合は、速やかに入学辞退の旨を教務課大学院係まで申し出てください。なお、入学辞退を申し出たうえで、令和7年3月29日正午までに本学所定の「入学辞退届」を提出した場合に限り、入学金を除く納付金を返還します。

9 入学金及び学生納付金(令和7年度)

入学金及び学生納付金明細表

(単位：円)

学年	第1年次		第2～4年次	
科目	納入期 前期 (入学期)	後期 (10月)	前期 (4月)	後期 (10月)
入学金	300,000	—	—	—

学年	第1年次		第2～4年次	
科目	納入期 前期 (入学期)	後期 (10月)	前期 (4月)	後期 (10月)
授業料	250,000	250,000	250,000	250,000
学生納付金計	250,000	250,000	250,000	250,000
学生教育研究災害傷害保険料	3,370	—	—	—
学生教育研究賠償責任保険料	1,360	—	—	—
厚生福祉会費	30,000	—	30,000	—
委託徴収費 計	34,730	0	30,000	0
合計	284,730	250,000	280,000	250,000

※本学学部卒業者には入学金を免除します。

※社会情勢の変化により、入学金及び学生納付金等について金額を変更する場合があります。

10 その他

(1) ティーチング・アシスタント（TA）制度（社会人を除く）

選考によりティーチング・アシスタントとして採用された場合は、本学が行う教育行事の補助、学部定期試験の監督等の業務を担当することにより、月額5万円（4月を除く）の手当を受けることができます。

(2) 奨学制度

日本学生支援機構奨学金制度、昭和薬科大学柴田奨学基金制度に応募することができます。

(3) 個人情報の取扱いについて

- 1) 本学大学院入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続、入学後の修学指導並びに学生支援関係業務（奨学・厚生補導、学内行事の案内送付、学生の履修登録用務等）及び入学試験に関する調査・研究を行うために利用し、これらの目的以外には利用しません。
- 2) 本学大学院入学者選抜の過程で収集した個人情報は、本学が厳密に管理し取り扱い、本人の承諾なく、第三者（本学教職員以外）に開示・提供は行いません。
- 3) 本学大学院に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

11 お問い合わせ

大学院入学試験やカリキュラム等については、下記までお問い合わせください。

〒194-8543 東京都町田市東玉川学園三丁目2番1号

昭和薬科大学教務課大学院係

E-mail kyoumu2@ad.shoyaku.ac.jp

電話 042-721-1518（直通）

受付時間：＜月曜～金曜＞午前9時～午後4時 ＜土曜＞午前9時～正午

※日曜祝日、その他大学の定める休日を除く

	授業科目	担当教員 (○印は科目責任者)
総合必修科目	先端薬学 (生命科学と疾患)	教授 秋澤宏行 教授 石井 功 教授 伊東 進 教授 伊藤俊将 教授 岡本 巖 教授 金本大成 教授 唐澤 悟 教授 高野昭人 教授 中根孝久 教授 濱本知之 ○教授 原 梓 教授 水谷顕洋 教授 山崎浩史 教授 吉永真理 教授 渡部一宏 教授 渡邊泰男
	キャリアパス	○研究科長 石井 功 教授 吉永真理 准教授 庄野あい子 非常勤講師 高見正道
	医療薬学ゼミナール 1	○所属研究室大学院指導教員
	医療薬学ゼミナール 2	○所属研究室大学院指導教員
	医療薬学ゼミナール 3	○所属研究室大学院指導教員
専門選択科目	メディシナルケミストリー・ 生物有機化学特論及び演習	○教授 岡本 巖 教授 伊藤俊将 准教授 森田延嘉
	医薬品・生体分子分析学特論 及び演習	○教授 秋澤宏行 教授 井上能博 教授 唐澤 悟 講師 宿里充穂
	漢方・医薬資源学特論 及び演習	○教授 高野昭人 教授 中根孝久 講師 酒井佑宜 講師 篠崎淳一
	病態解析・薬物治療学特論 及び 演習	○教授 水谷顕洋
	薬剤・薬物動態学特論及び演習	○教授 山崎浩史 准教授 小泉直也
	臨床薬学特論及び演習	○教授 濱本知之 教授 廣原正宜 教授 渡部一宏
	薬理・医薬品安全性学特論 及び演習	○教授 渡邊泰男 准教授 土屋幸弘
	分子細胞生物学特論及び演習	○教授 伊東 進 教授 金本大成 准教授 浅井大輔 准教授 田代 悦
	環境健康科学特論及び演習	○教授 石井 功 教授 岸本成史 教授 吉永真理 准教授 赤星軌征
	応用腫瘍治療学特論及び演習	○教授 濱本知之 准教授 土肥弘久
	感染症制御学特論及び演習	○教授 増田 豊 准教授 浅井大輔
	地域医療学特論及び演習	○教授 菊池千草